

県立病院跡地利活用ワークショップの事前説明

1 実施内容（案）

- (1) すべての委員・オブザーバー（以下、「委員等」という。）は、それぞれに、県立病院跡地利活用提案書（以下、「提案書」という。）を、事前課題として作成し、事務局へ提出。
- (2) 第3回懇談会（10月5日）において、株式会社日本経済研究所の職員がファシリテーターとなつて、ワークショップ方式で、県立病院跡地の利活用方法を検討。
- (3) 提案書は、当日、全委員等に配布。
- (4) 各委員等は、順に、一人あたり5分以内のプレゼンテーションと、5分間程度の質疑応答を行う。
- (5) 全員のプレゼンテーションと質疑応答の終了後、利活用方法のとりまとめに向けて、論点や課題並びに新たに調査が必要な事項等を話し合う。

3 提案書の作成について

(1) 作成方法

- 委員等は、自分が市長になったつもりで、提案書を作成してください。
- そのため、提案書に記入する利活用内容は、原則として、以下のもの（以下、「市民提案等」という。）に基づいてください。
 - ① 県立病院跡地利活用に関する市民提案募集の結果（第2回懇談会 資料1）
 - ② 県立病院跡地利活用に関する要望及び陳情等（第1回懇談会 資料4）
 - ③ 第7次総合計画策定時における市民提案等（第1回懇談会 資料4）
 - ④ 公的不動産活用事例（第2回懇談会 資料5）
- 市民提案等の中で、採用するもの採用しないものは、各委員等が判断してください。ただし、採否の理由は明確にしてください。
- 市民提案等に含まれない案や委員等の案（以下、「独自案」という。）を否定するものではありませんが、市民提案等を採用せずに独自案を採る場合には、その理由を明確にしてください。

(2) 注意事項

- 提案書は、原則として、「参考様式1 県立病院跡地利活用提案書」を用いてください。
- 提案書には、「施設名称」、「氏名」、「説明」、「敷地平面図又はイメージ」、「施設や設備等の説明等」を記入してください。
- 「施設名称」は、利活用内容を端的に表す名称を自由に付けてください。
- 「説明」は、利活用内容の目的・機能・理由等をしっかり書き込んでください。
- 「敷地平面図又はイメージ図」は、敷地内に配置する施設の配置図やイメージ（写真、イラストなんでも可）などを記入してください。
- 紙面が足りない場合や、別な手法で提案したい場合には、参考様式を用いなくても結構です。その際は、参考様式と同等の項目は記入してください。

4 提出方法

10月3日必着で、郵送又は持参、若しくは、ファイルのメールにより、提出してください。